

令和8年3月25日
九州地方整備局
大隅河川国道事務所

鹿児島県内で初めて防災道の駅 「たるみずはまびら」に防災用コンテナ型トイレを設置

～被災地のトイレ環境改善に向けて～

令和3年6月に「防災道の駅」として選定された道の駅「たるみずはまびら」に、鹿児島県内で初めて防災用コンテナ型トイレを設置しました。

この防災用コンテナ型トイレは、上下水道・商用電源接続不要の水洗トイレであり、災害時に被災地へ派遣し、公共インフラの機能が停止した地域のトイレ環境改善に寄与するとともに、平常時は道の駅「たるみずはまびら」で有効活用する事を目的としています。

令和6年能登半島地震では、防災道の駅「うきは」(福岡県うきは市)へ設置していた防災用コンテナ型トイレが、被災地にある道の駅「あなみず」(石川県穴水町)に派遣し、その有用性が確認されました。(参考資料参照)

1. 設置場所 : 道の駅「たるみずはまびら」(鹿児島県垂水市浜平2036-6)
2. 運用開始 : 令和8年4月1日(水) 10:00から
3. 今回設置する防災用コンテナ型トイレの特徴
 - 微生物・オゾン等による汚水の浄化処理システムにより、洗浄水の循環使用が可能であり、上下水道接続及び汲み取り不要(移設時等除く)
 - 太陽光発電及び蓄電装置により、商用電源への接続不要
 - ジャッキによる運搬用トラックへの搭載が可能であり、クレーン不要
 - 防災用コンテナ型トイレ1基につき、洋式便器2台(男性用1台、女性用1台)
4. 運用開始に先立ち、3月30日(月)10:00から、大隅河川国道事務所と道の駅「たるみずはまびら」の関係者である垂水市の関係者合同で、取扱説明会を開催します(取材可)

※現地での取材・撮影を希望される報道関係者の皆様は、別添①「送信票」による事前申込をお願いします。

この内容は大隅河川国道事務所ホームページ、Xにも掲載しています。

ホームページ : <https://www.qsr.mlit.go.jp/osumi/>

事務所 X : https://x.com/mlit_osumi



事務所HP



事務所 X

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 大隅河川国道事務所

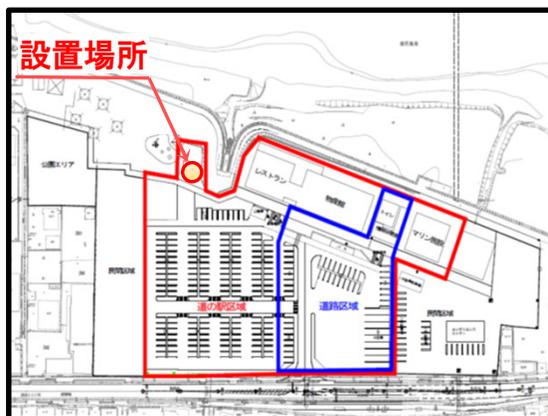
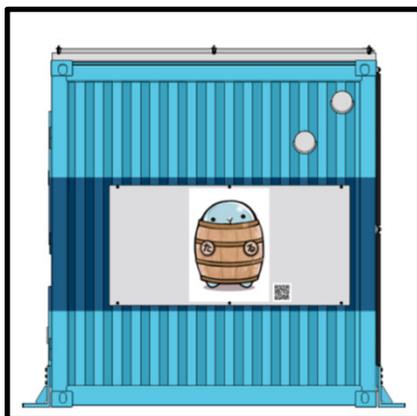
電話 : 0994-65-2541 (代表)

総括地域防災調整官 おおや こうへい 大宅 康平 (内線206)

道路管理課長 くわもと しんいちろう 桑本 真一郎 (内線431)

防災用コンテナ型トイレを設置しました

- 防災道の駅に選定されている「たるみずはまびら」に設置
- 災害時は、被災地へ派遣し、公共インフラの機能が停止した地域のトイレ環境改善に寄与するとともに、平常時も「道の駅」で活用
〔防災コンテナ型トイレ1基あたり 洋式便器2台(男性用1台、女性用1台)〕
- 微生物・オゾン等による汚水の浄化処理システムにより、洗浄水の循環使用が可能であり、上下水道接続及び汲み取り不要
- 太陽光発電及び蓄電装置により、商用電源への接続不要
- ジャッキによる運搬用トラックへの積載が可能であり、クレーン不要



防災用コンテナ型トイレの活用 ～防災道の駅「うきは」から石川県穴水町・能登町へ～

『防災用コンテナ型トイレ』の特徴

- ①移動できる！ ②停電でも使用可能！ ③断水でも使用可能！
- 災害時に移動・移設が可能な水洗トイレ
- 太陽光発電装置を搭載(商用電源への接続が不要)
- 浄化システムを搭載(下水道への接続、汲み取り不要)
- 給水車からの給水のみで清潔に使用することが可能



道の駅「あなみず」へ設置(石川県穴水町)



防災道の駅「うきは」から移動



道の駅「あなみず」へ設置作業



防災型コンテナトイレ(道の駅「うきは」)



利用状況(道の駅「あなみず」)

※報道関係者用

令和8年3月 日

国土交通省 九州地方整備局

大隅河川国道事務所 道路管理課 宛

(FAX:0994-65-4216)

道の駅「たるみずはまびら」防災用コンテナ型トイレの説明会について

【開催日:令和8年3月30日(月)10:00~】

機関名	参加(来場)人数	車台数	代表者連絡先
	名	台 (車種)	所属(部署) 氏名 連絡先(住所・TEL)

参加者ご記名欄 (参加者全員、フルネーム)		

※手書き記入で結構です。

※3月27日(金)までに申し込みをお願いします。